

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月15日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

6日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	白糠町	代表者名	棚野孝夫
担当者部署	企画総務部総務課情報統計係	連絡先電話番号	01547-2-2171
担当者役職	係長	担当者氏名	佐藤陽平
		連絡先E-mail	
住所	088-0392 北海道白糠町西1条南1丁目1番地1		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	白井 芳明
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年10月25日	支援・助言	有	令和4年10月24日	327
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年11月7日	支援・助言	16時30分	17時30分	0
				活動時間（分）	60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	10月中のICT利活用推進方針の策定を目標としているが、行政手続きのオンライン化やシステムの標準化・共通化等の取り組みを平行して進めている状況であり、業務量の増加や遂行に不安を感じている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	専門的知見等を有するアドバイザーの助言を受けながら、推進方針の策定、主要27手続のオンライン化達成、システム標準化・共通化等の取り組みを推進する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	推進方針策定に向けた助言（推進方針案の内容について（各論）） DXの推進について（テレワーク） 将来的なβモデル移行に関するアドバイス（他団体の事例紹介等） ノーコード・ローコードツールに関する解説	
支援を受け改善又は解決された内容	支援途中であり、現時点ではまだ解決ではないが、今後の改善・解決につなげたい。	

(具体的にご記入下さい)		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	資料・情報の共有等を行い、次回以降も継続して検討及び実施する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	ICT利活用推進方針の策定	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



